

「事業プロモーター支援型」について

本事業では、大学・独立行政法人等の技術シーズの事業化について、研究開発・事業育成を一体的に推進するため、事業化ノウハウを持った機関を「事業プロモーターユニット」として選定し、事業プロモーターが行う技術シーズの発掘やハンズオン支援[※]等の活動を補助します。同時に、事業プロモーターの有するネットワークやノウハウ等を活用して、3～5年程度での民間資金の誘引を目指します。

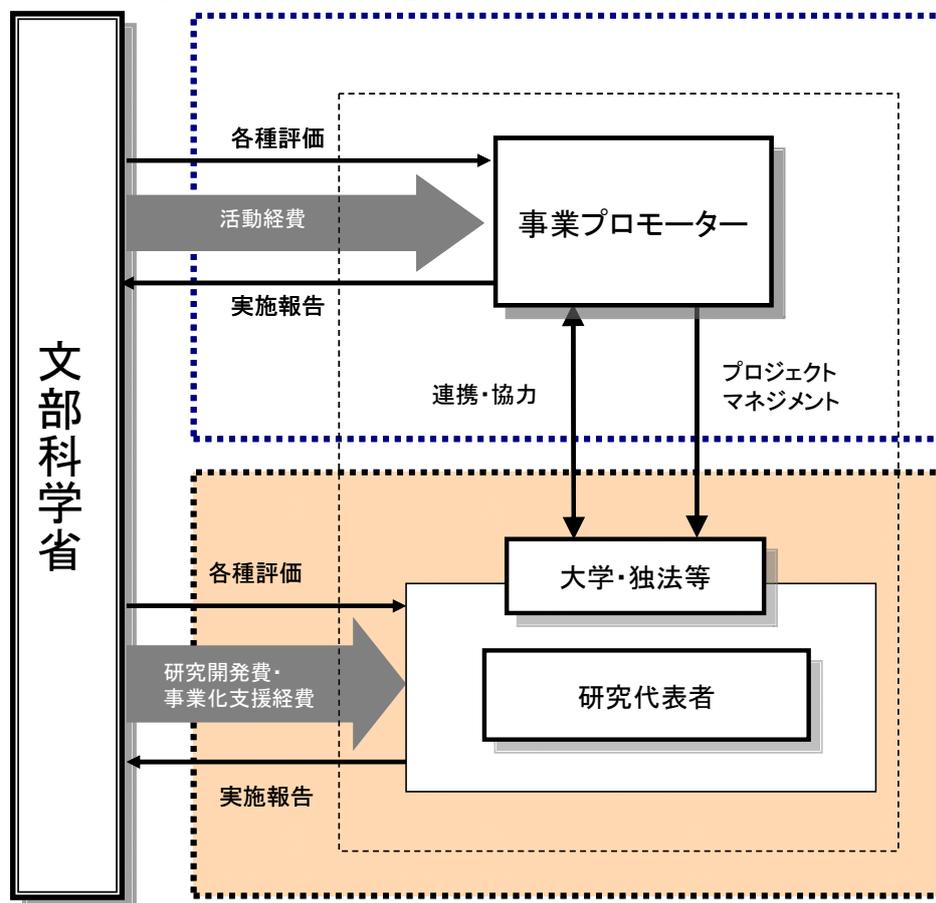
今回の「プロジェクト支援型」の公募に先立ち、本事業では「事業プロモーター支援型」の公募を実施しました。選定された7事業プロモーターユニット（事業プロモーター支援型実施機関）は、強みを有する分野や地域も異なるだけでなく、事業育成等の方法も異なります。大学・独立行政法人等の研究者は、「プロジェクト支援型」の公募の際に、希望する事業プロモーターユニットを自ら選び、申請を行うだけでなく、プロジェクトの支援が決定された場合は、事業プロモーターユニットや、ユニットが呼び込む様々な人材とチームを結成し、一丸となって事業化を進めていくことが期待されています。

※ハンズオン支援：事業を実施する上で必要なあらゆる課題について、各種アドバイス、コンサルティングを行うとともに、起業家・技術者のリクルーティング、関係先への働きかけ等、きめ細かなサポートを積極的に実施し、付加価値を高めることを目指した支援

【事業プロモーター支援型実施機関（五十音順）】

ウエルインベストメント株式会社、株式会社ジャフコ、つくばテクノロジーシード株式会社、DBJキャピタル株式会社、株式会社東京大学エッジキャピタル、東北イノベーションキャピタル株式会社、バイオ・サイト・キャピタル株式会社

【本事業の経費配分のイメージ】



事業プロモーター支援型

プロジェクト支援型
【今回決定】